

神明中学校校舎改築基本設計まとめ（案）説明会でいただいた主なご意見・ご質問と回答

地域の皆様並びに保護者の皆様に、神明中学校校舎改築基本設計まとめ（案）を報告するため、令和5年1月31日と2月2日に説明会を開催いたしました。説明会や説明会以降にいただいた保護者の皆様並びに地域の皆様の方々からいただいた意見・質問と回答は、以下のとおりです。

いただいたご意見・ご質問には真摯に向き合い、参考にさせていただきながら、校舎改築事業に取り組んでまいります。

★ 説明会参加人数

| | |
|----------|----------------------------|
| 地域向け説明会 | 1月31日（火） 18時30分～ 参加者12名 |
| 保護者向け説明会 | 2月2日（木） 18時30分～ 参加者20名 |



（地域向け説明会の様子）

★ 配布資料

- ・ 神明中学校改築基本設計まとめ（案）説明会 次第
- ・ 資料1 神明中学校改築基本設計まとめ（案）
- ・ 資料2 平面計画（案）

※各配布資料は杉並区教育委員会ホームページに掲載しています。



★ いただいたご意見・ご質問（令和5年2月末現在）

○ 新校舎や校庭について（保護者向け説明会の様子）.....

Q1 改築にあたり、生徒と先生が心地よく過ごせるために、どのようなコンセプトにしたのか。

A1 校舎の改築にあたり、懇談会で委員の意見を伺い、改築基本方針をまとめました。その改築基本方針を基に、校舎配置や平面計画を提案いたしました。

Q2 教室の近くにラウンジやフリースペースなど、生徒の居場所となる部屋はないのでしょうか。

A2 「杉並区立学校施設整備計画」に定めている諸室に基づいて整備しており、同計画にはラウンジは含まれておりませんが、可能な範囲で生徒の居場所を確保できるよう、設計上の工夫をしております。また、空いている教室等をフリースペースとして使用していただくなど、学校と連携しながら運用面で工夫していきたいと考えております。

Q3 3階の屋上緑化部分を多目的室等にできないのでしょうか。

A3 条例上、敷地内や屋上に一定の緑化をする必要がございます。また、校庭面積を可能な範囲で確保するよう懇談会で要望があったことから、室外機や非常用発電設備等の設備、プールなどを屋上に配置しております。そうしたことを考慮した結果、3階の一部に屋上緑化スペースができました。懇談会でも同様のご意見をいただいております。どのような工夫ができるか引き続き検討してまいります。

Q4 校庭の土はどのようなものを想定しているのでしょうか。

A4 校庭の舗装については、土埃が飛散しにくい校庭舗装材の導入を検討しております。

○ 工事について（情報提供）

Q5 説明会を土日に開催できないでしょうか？

A5 基本的に、近隣向けの説明会は、平日の夜に開催しております。開催日時については、様々なご意見をいただいておりますので、必要に応じて検討してまいります。

Q6 工期が延びることはあるのでしょうか？

A4 工事中に想定していない地中障害物が出ること等、予期せぬ事態が原因で工期が延びる可能性はございます。その際は、適宜情報提供を行ってまいります。

Q7 工事中、交通規制はあるのでしょうか？

A7 現在のところ、工事車両が校庭の北と南から入ることを想定しております。また、交通規制を実施する場合、1

日数時間の交通規制を数日間行う方法を想定しております。詳細な工事計画は、施工業者が決まってからになりますので、その際はお知らせさせていただきます。

○ **工事期間中の教育活動について**

Q 8 解体工事など、授業への影響はどの程度でしょうか。

A 8 解体工事では、防音パネルで囲いを作るなどの対策を行います。解体時も低騒音・低振動の重機を使用し、できるだけ、音や振動には配慮いたします。

Q 9 仮設校舎はどのようなものが建つのでしょうか？また、校庭はあるのでしょうか。

A 9 現在の校庭に3階建ての仮設校舎を建設し、給食室も整備する予定です。現在の校庭のほぼすべてを使用しながら仮設校舎を建設するため、校庭を残すことは難しい状況です。休み時間などは、仮設体育館や空いている部屋などもうまく活用するなど、学校と連携しながら運用面で工夫していきたいと考えております。

Q 10 工期期間中の学校行事は、どの程度制限されるのでしょうか。

A 10 現段階で、学校行事は従来通りに行うことができると考えております。例えば、体育大会は、近隣の学校に協力を依頼しておりますし、合唱コンクール（文化発表会）もこれまで通り、杉並公会堂で実施する予定です。

Q 11 仮設校舎の屋上を校庭のように使うことができないのでしょうか？

A 11 現在の校舎について、安全面への配慮から屋上へ出ない運用をしております。また、軽量鉄骨造の仮設校舎を想定しており、構造から考えると屋上に運動場を作ることは難しい状況です。休み時間に仮設校舎の体育館を使用するなど、学校と連携しながら運用面で工夫していきたいと考えております。

Q 12 仮設校舎を使用しているとき、水泳授業はどうなるのでしょうか？

A 12 近隣の学校等を検討しております。現在の想定スケジュールでは、令和7年度から外部のプールを使用する予定です。

○ **災害の対策について（新校舎）**

Q 13 体育館が半地下になっており、災害時に不便ではないでしょうか？

A 13 土地が不整形であることや日影規制、プールを整備する関係で、体育館が半地下となりました。高齢者などの要配慮者については、1階の部屋を使っていただくことなどを検討しております。

Q 14 井戸や敷地の北東の角にある防火水槽はどうなりますか？

A 14 井戸は移設を予定しております。防火水槽は存置する予定です。

Q 15 太陽光発電はどのくらい設置しますか。また、災害時の電力はどのようになりますか？

A 15 30Kw程度の太陽光発電を設置することを検討しております。また、必要な諸室を使えるように非常用発電設備を設置する予定です。

